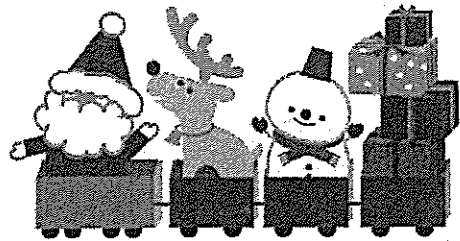


図書館だより 12月号 奈良大学附属高等学校 図書部 発行



1 年最後の月に入りました。外の景色を鮮やかに彩っていた木々の葉も次第に枯れ落ちて、地面を色づけています。窓を開けると冷たい風が頬にあたり、いよいよ冬の到来ですね。マフラーや手袋をはめて登校する生徒の姿もたくさん見られます。

こんな時季こそ、ポカポカと暖房であたたまった部屋の中でゆったりと読書の時間を楽しみたいですね。定期テストも無事に終わり、(文理、標準コースの3年生は、年明け早々にテストがあ

りますが・・・)年の瀬が迫り、冬休み、楽しいクリスマスやお正月もやってきます。今年の冬は、クリスマスのプレゼントやお年玉に、本を選んでみてはどうでしょうか。人生をより豊かに、充実したものにしてくれるのは、どれだけの人と出会い、どれだけの本と出会えたかにあると思います。この冬、そんな素敵な出会いがあるといいですね。

新着図書

第2期分の新しい本が96冊入ってきています。各クラスに、一覧表が掲示されます。今年度話題になった作品や、外国語の辞典も揃えています。進路選択で悩んだときにヒントを与えてくれそうなものもあります。どんな本を読んでいいのかわかった時には、毎月の図書委員による『今月のオススメ』もぜひ参考にしてみてくださいね。図書館前に掲示している、司書の北浦さんによる新書案内POPもぜひ参考に！



ただいま、第3期分の購入図書の希望を受付中です。図書館にリクエストボックスがあるので、リクエストしてくださいね。

今現在、図書館入ってすぐの掲示板には、最近の映画のポスターと、その原作本を並べています。たくさん話題の本が映像化されています。気になるものがあれば手に取ってみてくださいね。本を読むひとつのきっかけになるといいですね。

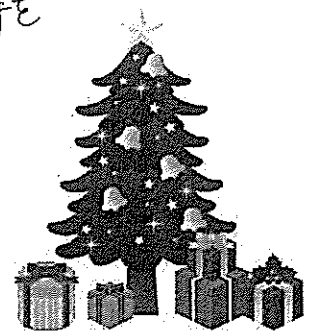
いよいよ3か月後に卒業が迫った3年生。今回は、そんな3年生を取り仕切る学年主任の穴田先生に、学生時代に読んで影響を受けた本を紹介してもらいます。

落日燃ゆ・城山三郎・新潮文庫

東京裁判で絞首刑も宣告された七人のA級戦犯のうち、ただ一人の文官であった元総理、外相広田弘毅。戦争防止に努めながら、その勢力に水もみ続けた軍人たちに共に処刑させられるという運命に直面させられた広田。



そして、それを従容として受け入れ一切の介解もしなかった広田の生涯を、激動の昭和史と重ねながら克明にたどる。
『自ら計られぬ』生き方について考えさせられます。



図書委員 今月のオススメ

3年D組

奇書の世界史 歴史を動かす「奇書」の物語
作者：三山幸律日 出片反社 KADOKAWA

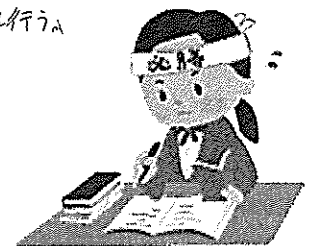
説明：本書で紹介する奇書とは、数奇な運命をたどった「書物」です。

1冊の本を「昔」と今の両面から見ると、時代の流れに伴う価値観の「変化」と「差分」が浮かび上がります。

著者について

三山幸律日：1990年千葉県生まれ。

会社員として働きながら、歴史や古典の解説を中心に、動画サイトで投稿を行う。



11月の図書館利用状況			
1年生	2年生	3年生	合計
45人	46人	93人	184人

1～2年の期末テスト、特進コースの3年生は学年末テストがようやく終了しました。お疲れさま。日頃の学習の成果を発揮できましたか。受験生は、いよいよここからが本番です！ 年明けすぐのセンター試験と一般入試に向けて、受験勉強も本格化します！！ フレーツフレーツ受験生っ！！！！